

メニュー

FILE

- New Data File 新規データファイル
- Add to Data File データファイルの追加
- Load Config 設定の呼び出し
- Save Config 設定の保存
- Save Config As 新規名前で設定の保存
- Exit 終了

EDIT





- Configure Channels チャンネルの設定
- Bar Display バー表示
- Chart Display チャート表示
- Alarm アラーム設定

View

- Bars バー表示
- Chart チャート表示

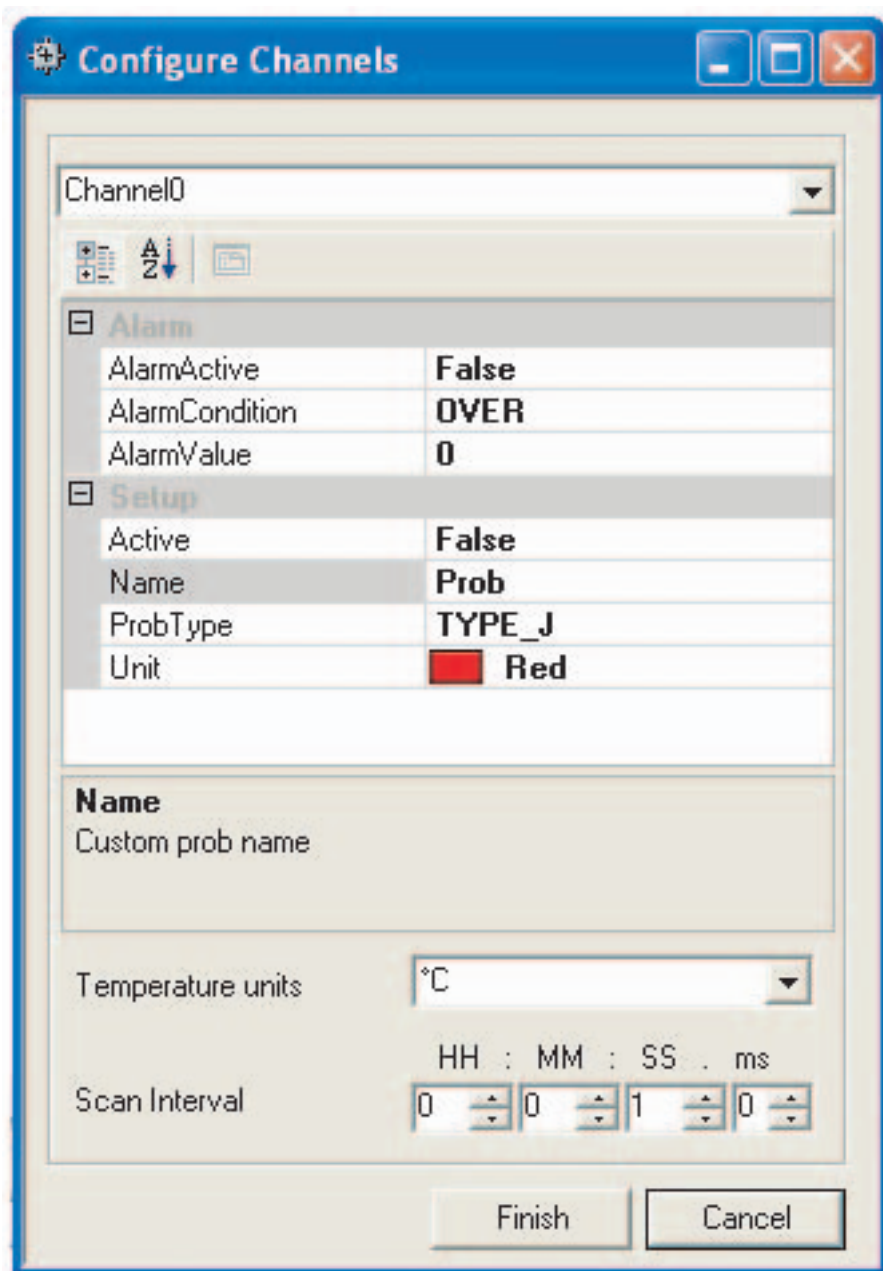
About

ボタン

- 
Start サンプリングの開始
- 
Stop サンプリングの停止
- 
Pause サンプリングの一時停止
- 
クリックした時、全サンプルデータをディスクに保存



チャンネルの設定



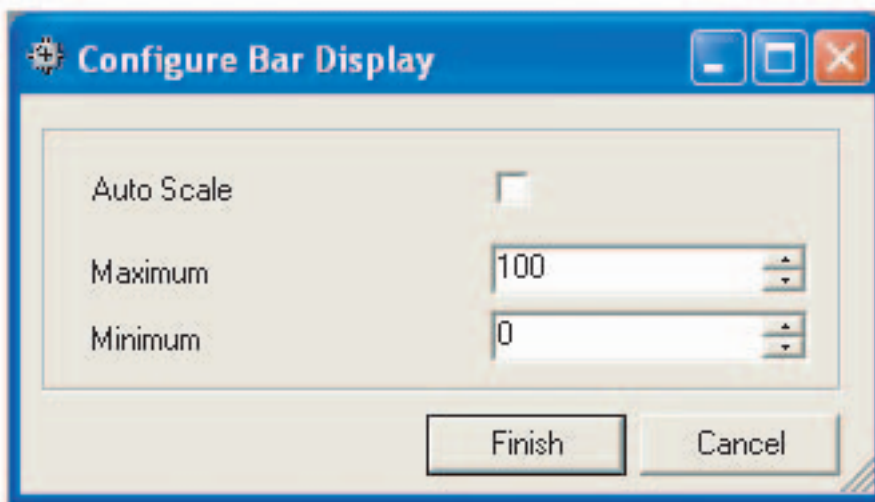
チャンネルは、ウィンドウのトップにあるドロップダウン・ボックスから選択します。チャンネルは、それから使用可能になります;これは、読まれるチャンネルのリストに、チャンネルを追加します。カラー、名前及びプローブ形を設定することができます。

チャートを見る時、カラー・プロパティが使用できます。チャンネルは、前もって設定されたアラームを発生させるように設定できます。全てのチャンネルは、同じアラームをトリガーします。アラームがトリガーされた場合、入力がまだそのアラームエリアにある間、アラームは再びトリガーさせることができません。アラーム・エリアは、または設定された温度(AlarmValue)より上または下で設定されます。

サンプリング間隔は、100mSと小さい間隔設定されます。

温度は、°CまたはFで表示することができます。

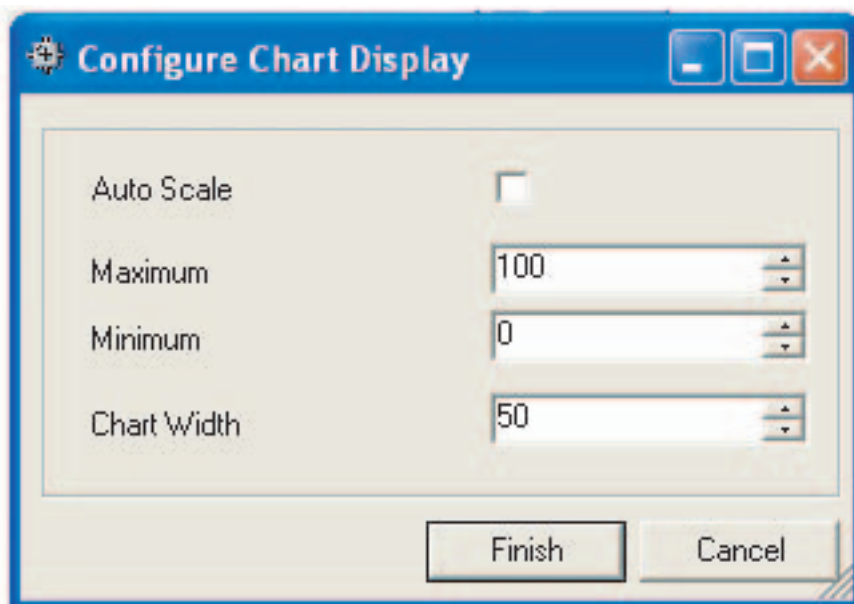
バー表示の設定



ニーズに応じてディスプレイの最大および最小をカスタマイズできます。デフォルト値は、100と0です。最大レベルは、100以下ではいけません。

選択される場合、オート・スケール・バーはデフォルト値から始まって及び自動的に最大及び最小レベルをけた送りします。オート・スケールが選択された時、バーは、デフォルト値から始まって、そして、自動的に最大及び最小レベルをシフトします。

チャート表示の設定



ニーズに応じてディスプレイの最大および最小をカスタマイズできます。デフォルト値は、100と0です。最大レベルは、50以下ではいけません。

選択される場合、オート・スケール・バーはデフォルト値から始まって及び自動的に最大及び最小レベルをけた送りします。オート・スケールが選択された時、バーは、デフォルト値から始まって、そして、自動的に最大及び最小レベルをシフトします。チャートの幅は、最高3000サンプルに設定することができます。

アラームの設定

Configure Alarm

Digital channel

Device: 1000005427

Port: 0

Channel: 0

Port output: High

Test

Send email

SMTP Server: smtp.eagle.co.za

To: you@eagle.co.za

Subject: ALARM

From: me@eagle.co.za

Test

Finish Cancel

発生させることができる2種類のアラームが、あります。

デジタル出力

ソフトウェアは、デジタル出力チャンネル上でアラームを発生させるために設定することができます。

3種類発生させることができるデジタル出力が、あります。

- 1.アラーム状態がアクティブな間、High (TTL)
- 2.アラーム状態がアクティブな間、Low (TTL)
- 3.アラーム状態を開始する時のみ高いHigh (TTL)パルス。

電子メール

ソフトウェアは、アラーム状態の開始の時のみ、チャンネルの状態を示す電子メールを送信するために設定することができます。試験ボタンは両方のアラームに対して利用可能です、終了の前に設定をテストすることは常に良い考えです。



アムテック株式会社

本 社 〒279-0002 千葉県浦安市北栄4-19-14-101
TEL:047-390-6511 FAX:047-380-9262